



六月(小) 水無月 胃宿

六月五日芒種の節より
月命壬午四緑木星の月
暗剣殺東南方

旧 閏四月小
五月大

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	其宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
14日	日	つちのえね七赤	七赤	大阪住吉大社御田植神事	廿三	友引	やぶる	虚	●	4.25 18.58	4.25 18.58	12.17	10.49
13日	土	ひのと	六白	●下弦一五時二四分、チャグチャグ馬コ	廿二	先勝	とる	女	大みぎ	4.25 18.57	4.25 18.57	11.21	—
12日	金	ひのえ	五黄		廿一	赤口	さだん	牛	月とく	4.25 18.57	4.25 18.57	10.24	9.16
11日	木	きのと	四緑	不成就日	廿	大安	たいら	斗	神よし	4.25 18.56	4.25 18.56	9.25	21.44
10日	水	きのえ	三碧	入梅一九時二八分、時の記念日、十方ぐれ入り	十九	佛滅	みつ	箕	神よし	4.25 18.56	4.25 18.56	8.24	21.01
9日	火	みのと	二黒		十八	先負	たつ	尾	天おん	4.25 18.56	4.25 18.56	7.22	20.19
8日	月	みのと	一白	一粒万倍日	十七	友引	たつ	心	大みぎ	4.25 18.55	4.25 18.55	6.22	19.37
7日	日	かのと	九紫	危険物安全週間(13日迄)、一粒万倍日	十六	先勝	とつ	房	十し	4.25 18.54	4.25 18.54	5.25	18.54
6日	土	かのと	八白	東京日枝神社山王祭(17日迄)、東京日枝神社例大祭(6日迄)、金沢加賀百万石まつり(5日、7日)、広島四時一二分	十五	赤口	ひらく	氏	天おん	4.25 18.54	4.25 18.54	4.33	18.10
5日	金	つちのと	七赤	芒種一三時五八分、世界環境デー、熱田神宮祭、宇治県神社祭、鶴岡大山大祭	十四	大安	おさん	亢	百事よし	4.25 18.54	4.25 18.54	3.48	17.23
4日	木	つちのと	六白	歯と口の健康週間、伝教大師忌、小つち	十三	佛滅	おさん	角	母倉	4.26 18.53	4.26 18.53	3.08	16.34
3日	水	ひのと	五黄	不成就日	十二	先負	なる	軫	大みぎ	4.26 18.53	4.26 18.53	2.32	15.40
2日	火	ひのえ	四緑	横濱開港記念日	十一	友引	あやぶ	翼	ぶく日	4.26 18.52	4.26 18.52	1.58	14.40
1日	月	きのと	三碧	電波の日、写真の日、気象記念日、万国郵便連合加盟記念日、相模川他鮎解禁、三隣亡、旧閏四月小	十	先勝	やぶる	張	月とく	4.27 18.52	4.27 18.52	1.25	13.25

春から夏への季節の変わり目がこの月で、太平洋側日本列島に沿って気圧の谷が通ったり、不連続線が生じたりして雨が降り続くのである。十日前後には「入梅」がある。これは太陽が黄経八十度に達する刻をいう。ちなみに入梅とか梅雨の「梅」は、ちよとこのころ梅の実が熟することから出ている。

高温多湿であるが、気圧の谷に入ったとき、妙に底冷えのすることがある。食中毒が多発することこの月である。細菌の繁殖に最適な気候であり、寒暖に差がある季節だからということが十分に活用し、風通し、家具、食器類などの手入れをし、とたく不衛生になりがちな梅雨どきを無事に過ごすよう心がけよう。

〔冠〕この月に限ってと行う事は別にないので、出

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	其宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
30日	火	きのえ	二黒	大はらい、夏越祭	廿四	先負	あやぶ	危		4.25 18.59	4.25 18.59	13.13	7.05
29日	月	みのと	三碧		廿三	友引	ひらく	翼	大みぎ	4.25 19.01	4.25 19.01	12.36	5.28
28日	日	みのと	四緑	●上弦一七時一六分、貿易記念日、三隣亡	廿二	先勝	おさん	張	母倉	4.28 19.01	4.28 19.01	11.29	17.24
27日	土	かのと	五黄		廿一	赤口	なる	星	大みぎ	4.27 19.01	4.27 19.01	10.21	15.21
26日	金	かのと	六白	国連憲章調印記念日	廿	佛滅	やぶる	鬼	●	4.27 19.01	4.27 19.01	9.13	14.31
25日	木	つちのと	七赤	旧端午、不成就日	十九	先負	とる	井	ちう日	4.27 19.01	4.27 19.01	8.06	13.03
24日	水	つちのえ	八白	東京芝愛宕千日詣り、清正公忌	十八	友引	さだん	参		4.26 19.01	4.26 19.01	7.00	12.22
23日	火	ひのと	九紫	沖縄慰霊の日、オリンピッククデー	十七	先勝	たいら	觜	神よし	4.26 19.01	4.26 19.01	5.57	11.92
22日	月	ひのえ	一白		十六	赤口	みつ	畢	神よし	4.26 19.00	4.26 19.00	5.00	11.42
21日	日	きのと	二黒	夏至六時四四分、●朔一五時四一分、旧五月大	十五	大安	のぞく	胃	大みぎ	4.26 19.00	4.26 19.00	4.10	11.04
20日	土	きのえ	三碧	京都鞍馬寺竹伐り会式、天しや、一粒万倍日	十四	友引	たつ	胃	よろづよし	4.25 19.00	4.25 19.00	3.26	10.28
19日	金	みのと	三碧	桜桃忌、天一天上、一粒万倍日、不成就日	十三	先勝	とつ	婁	十し	4.25 19.00	4.25 18.59	2.49	10.26
18日	木	みのと	二黒	海外移住の日	十二	赤口	ひらく	奎	大みぎ	4.25 18.59	4.25 18.59	2.16	9.17
17日	水	かのと	一白	伊勢神宮月次祭、奈良率川百合祭、興教大師誕生会	十一	大安	おさん	壁	母倉	4.25 18.59	4.25 18.59	1.47	8.40
16日	火	かのと	九紫	柏崎えんま市、三隣亡	十	佛滅	なる	室	母倉	4.25 18.59	4.25 18.59	1.21	7.58
15日	月	つちのと	八白	北海道神宮祭、弘法大師誕生会	廿九	先負	あやぶ	危		4.25 18.59	4.25 18.59	0.55	7.05

産より初誕生日まで、の行事を整理してみよう。

この世に生をうけた新生児は、産声(うぶごえ)をあげ、産湯につかり、産衣(うぶぎ)につつまれる。親戚縁者に無事出産を通知したり、お祝いに餅をついたりする。

生まれて三日目は「三つ目祝い」、五日目を「五夜目」といって祝宴を張るところがある。七日目は「お七夜」といって新生児の名前を披露する儀式がある。出生届けは、生まれた日から十四日以内に市区町村の役所に提出する。

生後三十日前後(土地により多少違う)には「お宮詣」といって氏神様の所にお参(はらい)をしてもらう。百二十日前後の「お食初め」を終えて、一年目の誕生祝いになるのである。

〔祭〕三日曜日は「父の日」、五月「母の日」と同様、父の働きあつての自分と思えば、父へも感謝をささげるべきであろう。

二十一日前後は「夏至」。文字からいえば夏の真つ盛り、北半球では昼間が最も長く、夜が短い日である。

※日の入りの最も遅いのは、日本では夏至から七日後、最も早いのは冬至から十五日前である。